

教育課程

【設置課程及び教科等】

学 部	教 科 等 (単位時間)	計
幼稚部 (年中)	健康・人間関係・環境・言葉・表現	4
幼稚部 (年長)	健康・人間関係・環境・言葉・表現	4
小学部低学年	国語 (3)、算数 (2)、生活 (1)	6
小学部中学年	国語 (2)、算数 (2)、社会 (1)、理科 (1)	6
小学部高学年	国語 (2)、算数 (2)、社会 (1)、理科 (1)	6
中学部	国語 (2)、数学 (2)、社会 (1)、理科 (1)	6
高等部 1 年	必修教科：国語 I (2)、数学 I (1)	3
高等部 2 年	必修教科：国語 II (2)、選択教科：数学 II・III (1)、小論文 (1)	3
高等部 3 年	必修教科：国語 III (2)、選択教科：数学 II・III (1)、小論文 (1)	3

※ 1 単位時間：小、中学部 45 分、高等部 90 分

※ 高等部 必修教科：国語 I・II・III、数学 I 選択教科：数学 II・III、小論文

【各学部の重点指導目標】

<幼稚部>

家庭との連携を図りながら、知識及び技能の基礎や、思考力、判断力、表現力等の基礎を培い、学びに向かう力、人間性等を育成する。

目標を実現するために、次に掲げる項目の達成に努める。

- ・ 健康安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣や態度を育て、健全な心身の基礎を培うようにすること。
- ・ 人への愛情や信頼感を育て、自立と協働の態度及び道徳性の芽生えを培うようにすること。
- ・ 自然などの身近な事象への興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培うようにすること。
- ・ 日常生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養うようにすること。
- ・ 多様な体験を通じて豊かな感性を育て、創造性を豊かにするようにすること。

<小学部>

小学校学習指導要領（文部科学省）に準じた指導を行う。教科は国語科、算数科、社会科、理科、および生活科を扱う。新学習指導要領に基づき、主体的・対話的な活動の充実に重点をおく。

- ・ 国語科では、表現力と理解力を育て、思考力や想像力及び言語感覚を養い、当該学年の目標達成に努める。「聞く」「話す」「書く」「読む」の活動に重点を置き、基礎・基本を重視しながら子どもの発達段階に応じた適切な指導を行う。また、語感を磨き語彙を豊かにする指導を工夫する。
- ・ 算数科では、数量や図形についての基礎的な知識と技能を身につけさせる。
- ・ 社会科では、社会生活についての理解を図り、日本の国土や歴史を知り、国際社会に生きる公民的資質の基礎を養う。特に、主権者教育・防災安全教育の改善充実を行う。
- ・ 理科では自然の事物・現象についての理解を図り、科学的に探求する学習活動の充実を図る。
- ・ 生活科では具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う。
- ・ 発達段階に沿った学習規律の確立を図る。（トロント補習授業校 学びのルール II）

< 中学部 >

中学校学習指導要領（文部科学省）に準じた指導を行う。教科は国語科、数学科、社会科、理科を扱う。学習指導要領に基づき、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に重点をおく。

- ・ 国語科では、表現力と理解力を育て、思考力や想像力を豊かなものにし、当該学年の目標達成に努める。
- ・ 数学科では、数量や図形についての基礎的な概念や原理・法則の理解を確かなものにする。そして、数学的活動・統計的な内容の充実を図る。
- ・ 社会科では、広い視野に立って日本の国土や歴史に対する理解を深め、国際社会に生きる公民的資質の基礎を養う。特に、主権者教育・防災安全教育・海洋・国土教育の改善充実を行う。
- ・ 理科では、自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探求する学習活動の充実を図る。また、日常生活や社会との関連を重視する。
- ・ 日常的な教育活動を通じて、集団の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な生活態度を育てる。

< 高等部 >

高等学校学習指導要領（文部科学省）に準じた指導を行う。

- ・ 教科は、国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、数学ⅠAの必修教科と数学Ⅱ・Ⅲ、小論文の選択教科を置く。
- ・ 国語科では、日本語を的確に理解し、適切に表現する能力を身につけさせることを目的とし、学習活動を通じて国語を尊重し、その向上を図る態度を育成する。
- ・ 数学科では、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。特に統計の学習の必修化に伴う指導の工夫を図る。
- ・ 選択教科では、今後の進路を考えながら生徒の主体的な学習参加を促し、各選択教科の知識の習得と技能の習熟を図るとともに、それらを活用する態度を育てる。

【年間授業日数】

< 第一学期 >	4月12日～ 7月12日	14日間	
< 第二学期 >	9月 6日～12月20日	15日間	
< 第三学期 >	1月10日～ 3月21日	11日間	年間授業日数40日間

【日課表1】(通常の借用校での対面授業の場合)

幼稚園部		小・中学部		高等部	
(朝の集合)	(8:45 ~ 8:55)	(朝の集合)	(8:45 ~ 8:55)	(朝の集合)	(8:45 ~ 8:55)
健康 人間関係 環境 言葉 表現	9:00 ~ 11:50	学級指導	9:00 ~ 9:10	学級指導	9:00 ~ 9:15
		1	9:10 ~ 9:55	1	9:15 ~ 10:45
		2	10:00 ~ 10:45		
		業間	10:45 ~ 11:00	業間	10:45 ~ 11:00
		3	11:00 ~ 11:45	2	11:00 ~ 12:30
4	11:50 ~ 12:35				
食事指導	11:30 ~ 12:30	昼食	12:35 ~ 12:50	昼食	12:30 ~ 12:50
		休憩	12:50 ~ 1:15	休憩	12:50 ~ 1:15
帰りの会	12:30 ~ 1:00	5	1:15 ~ 2:00	3	1:15 ~ 2:45
		6	2:05 ~ 2:50		
		学級指導	2:50 ~ 3:00	学級指導	2:45 ~ 3:00

【日課表2】(オンライン授業に変更になった場合)

幼稚園部		小・中学部		高等部	
健康 人間関係 環境 言葉 表現 帰りの会	9:00 ~ 11:50	学級指導	8:50 ~ 9:00	学級指導	9:00 ~ 9:15
		1	9:00 ~ 9:45	1	9:15 ~ 10:45
		2	9:55 ~ 10:40		
				業間	10:45 ~ 11:00
		3	10:50 ~ 11:35	2	11:00 ~ 12:30
4	11:45 ~ 12:30				
		昼食	12:30 ~ 1:10	昼食	12:30 ~ 1:15
		5	1:10 ~ 1:55	3	1:15 ~ 2:45
		6	2:05 ~ 2:50		
		学級指導	2:50 ~ 3:00	学級指導	2:45 ~ 3:00

【LHR（ロングホームルーム）の日の時間割（小・中・高等部）】

小・中学部		高等部	
朝の会	9:00～9:10	朝の会	9:00～9:15
1	9:10～9:50	1	9:15～10:35
2	9:55～10:35		
業間	10:35～10:50	業間	10:35～10:50
3	10:50～11:30	2	10:50～12:10
4	11:30～12:15		
昼食	12:15～12:30	昼食	12:10～12:30
昼休み	12:30～12:55	昼休み	12:30～12:55
5	12:55～13:35	3	12:55～14:15
6	13:10～14:20		
LHR	14:20～14:50	LHR	14:15～14:45
終わりの会	14:50～15:00	終わりの会	14:45～15:00